

# 農業



平成24年3月号

会誌 No. 1557

## 目次

### 巻頭言

消費者と一緒に……………岸 康彦 3

### 論壇

スーパーマーケットによる農業参入を考える……………納口るり子 4  
—茨城県内の事例から—

### 農芸委員会

バイオマスエネルギーの研究開発と実用化（第1部）…………… 6  
バイオマスエネルギー研究開発と実用化の現状……………坂西 欣也 6  
バイオマス利用に高まる期待  
バイオマスエネルギーの開発・普及  
木質バイオマス利活用の技術革新  
BTLの開発  
今後のバイオマスの利活用に向けて

### 農業技術開発研究会

水田作にかかる技術開発の動向と普及への取組……………寺島 一男 20  
—今後の農業技術開発・普及機能のあり方に関する研究会（第10回）—  
技術開発の背景と課題  
技術開発の動向  
体系化—農水省委託プロジェクト研究「超低成本作物生産技術の開発」  
技術普及に向けて

### 地域農業交流セミナー

|  |    |
|--|----|
| 高度化する農業技術（機械・情報）と大規模先進農業への活用（I）…       | 34 |
| —トラクタ・作業機の通信制御システムやGPSガイダンスシステム導入を中心に— |    |
| 基調講演                                   |    |
| 北海道農業に不可欠な情報化・自動化技術の動向と展望……………野口 伸     | 34 |
| 海外情勢報告                                 |    |
| 海外における先端技術の農業機械利用……………竹中 秀行            | 45 |
| —AGRITECHNICAに参加して—                    |    |

**農業・農村の現場から**

|                                     |    |
|-------------------------------------|----|
| 「もの」ではなく「価値」を作る日本のいちごを世界へ……………遠藤 健二 | 53 |
|-------------------------------------|----|

**世界の農業は今**

|                            |    |
|----------------------------|----|
| ガーナにおける水田整備の取り組み……………森下 賢己 | 59 |
|----------------------------|----|

**統計情報**

|                                |    |
|--------------------------------|----|
| 平成22年個別経営の経営形態別経営統計（経営収支）…………… | 63 |
|--------------------------------|----|

**農政情報**

|                |    |
|----------------|----|
| ……………          | 64 |
| 大日本の農会だより…………… | 65 |

|            |    |
|------------|----|
| 編集部から…………… | 66 |
|------------|----|

|                          |    |
|--------------------------|----|
| ミニ情報「農作業中の死亡事故発生状況」…………… | 52 |
|--------------------------|----|

**表紙写真説明**

**里をみつめて（秋田県横手市大森町）**

道祖神は日本各地にさまざまな形で集落の境に於かれていることが多く、甲信越地方や関東に多く見られる。この道祖神は、秋田県横手市大森町末野のもので道祖神の多くは、石でつくられていることが多いが、わら製である。地域では「人形道祖神」と呼ばれている。大森町地域では、ほかに大雄村や中の又の集落にもある。形態はそれぞれ異なっており、集落のシンボル性が高い。

横手市大森町は、平成17年10月に横手市と合併し、その前は、平賀郡大森町である。旧大森町はこのあたりの交通の要所で在郷町の中心として発展してきた。横手市の北西端に位置し、周囲を出羽丘陵の山林に囲まれた地域である。

この地域の生活改善グループが中心となり、都市と農村の交流活動を積極的に行ってきた。農産物の宅配活動も活発で、平成14年にはこれらの活動を積み上げて「大森町グリーン・ツーリズム推進協議会」を設立し、修学旅行生等の農業体験を受け入れるなど幅広い活動に展開してきた。平成22年度には「豊かな村づくり全国表彰事業」で農林水産大臣賞を受賞し、この地方のモデル的存在となっている。

（写真提供：（社）地域環境資源センター）